

水口小学校

令和7年度 我が校の学ぶ力向上策

【市町 目標】

〇IKOKA学習デザインを基盤とした、主体的・対話的な深い学びの実現を目指し、学ぶ楽しさを実感し、確かな学力を育む教育の充実

- ・「読み解く力」向上を図るための授業開発、実践の推進を図る。
- ・「主体的・対話的で深い学び」「個別最適な学び」のツールとしての効果的なICT活用の促進を図る。
- ・いじめを許さず、支え合い学び合う集団を育てる学級、学校づくりの充実を図る。

【学校 目標】

〇たくましい知性としなやかな感性を育む

- A)正解がない問題に挑戦し、自分なりに答えを出す
- B)多様性を受け入れ、互いを尊重し合う
- C)みなくちに誇りをもち、郷土を愛する

【現状と課題】

〇視点1

- (1)学びに向かう姿勢は全体的に高まっている。学習への目的意識や見通しがもてるような授業展開の工夫が必要。
- (2)ICT機器を使用率は高いが、より効果的に活用した授業実践を図ることが必要。

〇視点2 ペア・グループ学習は積極的に実施できているが、協働して考えるよさを実感できる目的のある活動が必要。

〇視点3 教職員が一丸となり、目指す方向へ進ための共有、協働、組織の在り方について検討を図ることが必要。

取組事項および評価指標

※評価:【達成状況 90%以上→A 70%以上90%未満→B 70%未満→C 時期→1回目:9月 2回目:2月】
※達成状況の割合(%)は、目標数値に対しての達成状況の割合です。

【視点1】子どもたちが主体の授業づくり			
取組事項	評価指標	1回目 評価	2回目 評価
①自己の学びを調整しながら主体的に取り組む力の育成 ②ICT機器を効果的に活用した授業実践	①「学習した内容について、分かった点や、よく分からなかった点を見直し、次の学習につなげることができている」の項目の肯定的評価80%以上に。		
	②「ICT機器を活用することで、自分のペースで理解しながら学習を進めることができる」の項目の肯定的評価80%以上に。		
【視点2】学びを支え合う集団づくり			
取組事項	評価指標	1回目 評価	2回目 評価
①仲間と学ぶよさを実感できるペアやグループ活動の実施 ②共感的な人間関係の育成と安全・安心な集団づくりの実施	①「学級の友だちとの間で話し合う活動を通して、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができている」の項目の肯定的評価80%以上。		
	②多様な意見を認め合う風土を醸成し「自分と違う意見について考えるのは楽しい」の項目の肯定的評価80%以上に。		
【視点3】協働して取り組む学校づくり			
取組事項	評価指標	1回目 評価	2回目 評価
①全教職員で全校児童を育てるための組織・枠組みづくり ②教員同士が学び合う機会として、校内研修や授業研究の充実を図る	①「学級の状況や課題を教職員の間で共有し、改善に向けて学校として組織的に取り組んでいる」の項目の肯定的評価80%以上に。		
	②「方向性の共通理解と協働実践を行うための研修会や部会、研究会の実施ができている」の項目の肯定的評価80%以上に。		

- ・職員会議等において、「学ぶ力向上策」について説明するとともに、それぞれの取組事項に対する具体的な内容について協議する。
- ・全員で取り組む具体的な内容について共通理解し、「知性を磨く部会」「こころを耕す部会」「健やかな心身を育む部会」が中心となって、組織的な実践につなげる。
- ・前期の取組状況を共有し、学校評価や、全国学力・学習調査等の調査における数値や意見等をもとに、改善策についてまとめ、指導部会、校内研究推進委員会などを中心に、後期の取組につなげる。

今年度の取組の成果と課題